

NEWS LETTER

エジプト・アラブ共和国
特別活動を中心とした
日本式教育モデル発展・普及プロジェクト



ニュースレター第4号

ニュースレター第4号ではエジプト日本学校での学級会の様子をご紹介します。エジプトでの学級会が、どのような内容で、どのように行われているのか、ぜひご覧ください。

さらに第4号では、エジプト日本学校を支える縁の下の力持ち、Tokkatsu指導員の仕事内容を紹介しています。

第4号の 主な記事

エジプト日本学校の
Tokkatsu - 学級会

Tokkatsu指導員
のおしごと Vol.1

エジプトでは、日本の学習指導要領に定められた「特別活動」を参照し、現地の制度や習慣に沿って現地適応化しています。そこで、本紙では、エジプトのものを「Tokkatsu」として表します。



EGYPTIAN JAPANESE SCHOOLS
المدارس المصرية اليابانية

エジプト日本学校のTokkatsu — 学級会

エジプト日本学校では、週に1回Tokkatsuの時間があります。その時間には、子どもたちの話し合いによる「学級会(日本の学習指導要領の学級活動(1))」や、先生が主導的に行う「学級指導(同学級活動(2)および(3))」があります。

1 学級会スタート！司会が今日の議題を伝えます



司会

書記

学級会の時間は、机をコの字にセット

2 みんなで意見を出し合っ



3 みんなで意見を比べて



4 みんなの意見をまとめて、決めます



エジプトの学級会は、日本の学級会と同じように、意見を出し合っ、意見を比べ、意見をまとめるの順に進行していきます。学級会の議題には、「ラマダンの飾り付けを考えよう」「クラスを飾ろう」「クラスみんなで言うレクを決めよう。」など、学年や季節などによって様々です。

最初に司会が、今日話し合う議題を全員に伝えます。日本と同じように、意見がある人は手を挙げ、司会が指名しクラスで意見を出し合います。出し合った意見を、書記がホワイトボードに書きます。出し合った意見をみんなで比べ、目的に合わせて賛成意見、反対意見を出し合いながら、最後に、みんなで決めます。先生は、学級会がスムーズに進むように見守り、時にはサポートします。

5 決めたことは、次のTokkatsuの時間に実践します

『クラスの標語を作ろう』

授業スタート

1

まずは、前回学級会で決めた内容をおさらいします。「今日はクラスの標語を作ります」とクラス全体に共有します。



2

グループに分かれて 標語を考えます

4班に分かれて、それぞれのグループのリーダーが今日はどんなことをするかを説明します。みんなが参加できるように役割分担もグループごとに考えます。

グループで協力して、 意見を出し合います

3

どんな標語にしようかな? 「みんなであいさつするのはどう?」意見を出し合います。標語が決まったら、今度は掲示するために、書き方や飾りを考えます。色画用紙をハート形に切ったり、模様をペンで書いたりグループごとに工夫します。



4

標語を発表し共有

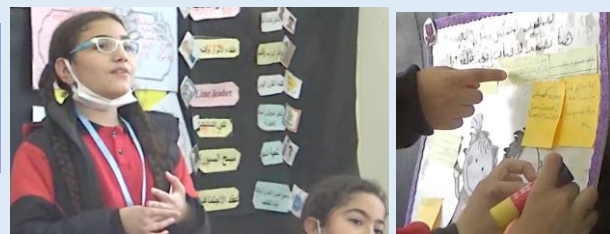
グループごとに作った標語を発表します。それぞれ「意見が異なっても、お互い尊重し合おう」「助けが必要な人/友達をサポートしよう」「みんなの成功を願うことは、大切なマナーの一つ」「身の回りの整理整頓に努めましょう」と発表しました。



最後に活動の振り返り

5

今日の授業を振り返ります。「とっても満足!」や「時間が長くなってしまったからタイムキーパー係をきめたらどうかな?」などの意見が出ました。



Tokkatsu指導員のおしごと Vol.1

エジプト全土に100名以上いるTokkatsu指導員は、自分の担当する地域のエジプト日本学校を巡回し、Tokkatsuの授業の指導や、学校のこまりごとなどを先生と一緒に解決するために日々がんばっています。全国にTokkatsuを普及する上で、重要な役割を担うTokkatsu指導員の仕事の一部を紹介します。

学校との関係構築



Tokkatsuを実施する先生だけではなく、校長先生や他教科の先生、学校関係者と良い関係をつくるのも大事な仕事の一つです。

授業の準備



先生の質問や悩みにアドバイスし、授業案や教材がより良くなるよう、先生と一緒に授業の準備をします。



授業の見学

もちろん、授業の様子を見学します。大事なことはメモしたり写真やビデオをとったり。先生が行う授業だけでなく、子どもたちが授業に参加していたか、理解していたかなど子どもたちの様子もしっかり確認します。

授業の振り返り

Tokkatsuの授業が終わったら、先生に良いところ、改善した方がよいところを伝えます。先生たちのやる気を引き出すのもTokkatsu指導員の力の見せどころです。授業を見学し撮影した写真やメモを見せながら、時には、厳しい指導もします。



報告書を作成し、学校のモニタリング結果を共有

学校でどのように、Tokkatsuが実践されているか報告書を作成し、他のTokkatsu指導員や学校と情報共有します。その結果を、ICTを利用した学校モニタリングシステムで報告します。<https://www.jica.go.jp/project/egypt/012/news/20220726.html>



3年ぶりに日本で研修が行われました！

2023年5月、Tokkatsuをエジプトに普及するプロジェクトマネジメントユニットの職員とTokkatsu指導員の計10名が、研修に参加するため約3年ぶりに日本へ訪れました。前身のプロジェクトから数えて、4回目となる今回の日本での研修は、今後エジプトでTokkatsuを普及していく上で、中心となっていくメンバーを対象として、以下の目的の下、実施されました。

1. エジプトの文脈に沿った6年生、中学校向けの教員ガイドや研修資料を開発する。
2. 授業計画作成の能力を高める。
3. 自由遊びなどの幼稚園活動についての理解を深める。
4. 授業観察や教員へのフィードバック能力を高める。

約2週間の研修の様子をご紹介します。

日本研修の主なスケジュール

| | |
|-------|---|
| 5月14日 | 指導案の講義 |
| 5月15日 | 教員ガイドの講義 |
| 5月16日 | ★小学校視察（児童会集会、学級会） |
| 5月17日 | ★小学校視察と授業のフィードバックの実習・近隣の学校教員との研修の参加 |
| 5月18日 | ★國學院大学での講義 |
| 5月19日 | 休日 |
| 5月20日 | 前日までの振り返り、中学校についての講義 |
| 5月21日 | ★日本の教員と合同学級会、特別活動学会に参加 |
| 5月22日 | ★中学校視察（学級会、生徒評議会） |
| 5月23日 | 教員ガイド作成などに向けた講義と討議・幼稚園と小学校の連携、指導案作成に関する講義 |
| 5月24日 | 教員ガイド作成の中間発表 |
| 5月25日 | 教員ガイドの発表 |



國學院大学の学生との交流



日本の教員と合同学級会を行っている様子



教員ガイド作成の様子

★視察

プロジェクトメンバーのランダさんによる、日本研修レポート！

本プロジェクトの前身のプロジェクトから、プロジェクトコーディネーターとしてプロジェクトで働くランダさん。今回初めて日本での研修に同行し、研修員が学んだことをレポートしてくれました！



Tokkatsu指導員、教員が身に着けるべき能力

小学校視察で見学した児童会集会は、児童で組織された集会委員会が主導し、全校児童1000人以上に向け集会が行われており、大変驚きました。また、集会委員会担当の先生は、児童たちをサポートし励ましており、学校集会終了後にすぐに集会のフィードバックを行っていました。委員会担当の教員が、どのように児童をサポートしているかが分かりました。

現在エジプトでは、Tokkatsu教員が近隣の学校や教員が経験を共有する機会が少ない状況です。近隣の学校教員が参加する研修では、Tokkatsuの活動の効果や児童の学習意欲を高めるクラス環境を提供するためにTokkatsu教員が身に着けるべきスキルを知ることができました。日本の特活教員から経験を得る良い機会となりました。

さらに小学校視察だけではなく、視察を通し得た知識をもとに、授業見学やグループでのフィードバックなどの実習ができたことも有意義でした。

良い人間関係の構築

國學院大学では、「(Tokkatsu指導員が)教員をサポートする方法」の講義を受け、日本の大学生と共に学級会活動の模擬授業を行いました。学生との模擬授業は、言葉が通じない中でも、良い人間関係を構築することが重要ということ、学ぶ良い機会となりました。

遊びを豊かにすることは学びを豊かにすること

エジプト日本学校の幼稚園で実践されている「遊びを通じた学び」をさらに深めるためには、教員が、子どもたちが毎回遊びを創造し発展、継続させるために、遊びを連想し環境をいかにつくるべきか具体的に学ぶことが出来ました。

中学校と小学校の特活の違い

エジプト日本学校にはまだ中学生がいません。2024年度には中学生に進級する生徒が出てくるため、本研修で中学校を視察し、小学校と中学校の特活の理念や実施内容の違いについて理解を深めました。

日本の中学校では将来のリーダーを育成するために、委員会や協議会などを、同学年、異学年の生徒が担当し、学校の問題を話し合い、解決策を見つけ、実行する姿を見ることで、教員が生徒の支援役でしかないことを現場で実感しました。研修員たちは、中学校での教員の役割を感じる事ができたようです。

研修を通して

小学校でも中学校でも、教員が子どもを信頼することから始まるTokkatsuの理念や目的について深く知ることができ、子ども主体の教育プロセスを実践に実践することができ、大変有意義な研修となりました。研修生は、決まった方法で実施することがゴールではなく、子ども同士の対話がより重要であることを学びました。

ランダさん、レポート有難うございました！研修で多くのことを学んだTokkatsu指導員の働きが楽しみです！

ニュースレター第4号いかがでしたか？今回は、エジプト日本学校で行われているTokkatsuの学級会をご紹介します。エジプト日本学校の子どもたちが、どのようにTokkatsuに取り組んでいるかを感じていただけましたか。次号でも、エジプトで行われているTokkatsuの様子をお届けしていきます。

問い合わせ先

JICA技術協力プロジェクトチーム
holistic_edu@padeco.co.jp